

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	保健活動推進事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	保健福祉部	課等名	保健課		包含する細々目	1	4	1	1	11	1	
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり											
施策	32 医療の充実											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要	関連計画 条例等					
		事業期間	S55	年度～	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	郡市民 補助金の支出先: 飯伊地区包 括医療協議会	郡市民の人口合計	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度 以前に終了 は終了年 度とする	
			177000	177000			
	医療を包括して計画・立案し推進する機関の 数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		最終目標 達成年度		
		1	1				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	医療に関わる各種事業の充実のため活動 している飯伊地区包括医療協議会と行政 が一体となり、救急医療体制などの充実を 図る。	一郡一市の緊急医療体制計画策定状況(策 定済みの場合は100%)	18目標	100	最終目標	100	
			18実績	100	19目標	100	↑
			23目標	100	23実績		最終目標 達成年度
			18目標		最終目標		
18実績				19目標		↑	
23目標		23実績		最終目標 達成年度			

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	飯伊医療圏における救急医療体制の調整役とし、包括的に医療事業を行う事の出来る飯伊地区包括医療協議会を設置して、医療体制の充実を図っている。また、地域中核病院として、自治体設置の病院の開設者で組織する団体(自治体病院開設者協議会)への活動補助を行い、飯伊の医療病院として先進的によりよい医療の提供が出来るようにしている。	組織管理運営補助: 産業保健センターの運営 実施健康手帳(当初のみ)作成検討 口腔衛生対策 公害対策 健康相談の運営 学校保健対策 地域医療充足の推進 保健医療福祉対策 エイズ予防の啓蒙 保健医療計画(15-19)の推進 介護保険対策の他地域医療推進事業を実施 大規模災害を想定した救急医療体制の訓練を市防災訓練と併せて小児初期救急医療の充実	大規模災害を想定した全医療機関が参加する救急医療訓練を実施した回数:回 小児救急マニュアル配布数枚:枚	・大規模災害に備えた訓練1回 ・小児救急マニュアルの配布(飯伊地区全家庭)
	18年度の実績	平成18年度に実施した各種事業のより効率化と運営の充実をするため引き続き補助をする。健康手帳(乳幼児・幼保・就学前対象)の交付開始		
	19年度計画			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	1,535	1,507
一般財源	4,982	4,762	
事業費計(A)	6,517	6,269	
人件費	正規職員所要時間	18年度 50	19年度 50
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	179	179
	トータルコストA+B	6,696	6,448

特定財源内訳や補足事項	平成17年度1,578千円は郡の各町村が負担(24.44%)
-------------	--------------------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	救急体制の充実を図ることにより郡市民が安心して生活できる環境が整備され、医療体制の充実が図られる。	広域で運営されている医療体制や事業の一部でも承知している世帯の割合(アンケート)	現状値	0.85	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
広域的医療体制の充実と医療体制の強化を図るため、昭和55年度に市と郡で協働して設置された協議会で負担金は飯伊市町村でそれぞれ負担率を定めている。	緊急医療体制では、救急業務の強化を図るため、飯伊メディカルコントロール体制の強化と事後検証会の充実がなされた。また、大規模災害対策の充実が図られるようになる。小児救急医療についての関心が深まっている。新潟の地震や大規模台風の上陸による被害を目にして非常時の対応(医療を含めた総体的な対応)について全国民、人ごとではないと再認識したと思われる。産科の減少による対応が問題となっている。また、小児科の医師不足も問題となっている。	議会において、包括医療協議会の活動について紹介し、地道な活動を評価する意見が出された。(19年第1回議会)

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地がありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	